

小林高校同窓会ゴルフ大会開催 第五回東西対抗戦(高千穂会↓桜救会)

高千穂会に少差で惜敗

東軍幹事 水崎 秀一郎

秋の訪れと共にゴルフシーズンの到来となりました。早いもので、恒例の東西対抗戦も、今年で五回を数えるに至りました。今年も西軍が幹事担当ということで、西軍代表幹事の柳敏行氏(高一回)の大変な御努力により、京都日清都カントリークラブで開催の運びとなりました。

西の京都というところで、東軍からの参加者を集めるのに苦労しましたが、それでも勇名六名が参加、上気高揚して京都へ乗り込んだのです。

成績結果(新ダブルバリエーション方式による)

氏名	アウト	イン	グロス	ハンディ	ネット
優勝 桑原秀満	51	43	94	22.8	71.2
2位 小倉 勲	46	52	98	25.2	72.8
3位 神保英俊	48	56	104	27.6	76.4
4位 深瀬直人	45	43	88	10.8	77.2

団体戦 西軍平均 78.94
東軍平均 79.83

母校通信

永井 彪(中二回)

今年も例年になく晴天が続く、十月半ばは久しぶりに僅かばかりの雨を見ました。それまでは乾燥のため西風が吹きますと学校の運動場の砂ほこりが校舎間に舞い込んでまいりました。冬の訪れは早いようです。

六月の桜救会総会以来の学校の主な出来事を書いてみます。今年も高千穂会に当り、九月十六日に記念行事として、「後輩への提言」という題で本校卒業生による講演会を実施致しました。

講師は
黒木和雄氏(高一回)……映画監督
本吉洋子氏(高一回)……作家
須崎民雄氏(高一回)……九大教授
中馬光久氏(高一回)……宮崎工業高校



スタートを前に全員で撮影

第五回東西対抗ゴルフコンペ 初参加しての雑感

中村 蓮(高五回)

私は、始めて小林高校同窓会の東西対抗ゴルフコンペに参加致しました。

先づは、両軍の幹事さん西軍の皆さんに御礼を申し上げます。

今年も西軍の当番だそうであらう、お茶で名高く平等院の在る京都府宇治市内の宇治川の清流沿いで亀甲楼という民宿で、夜小川の焼酎で話

されました。団体戦では少差で西軍に凱歌があり、涙をのみました。来年は雪辱したいものです。

に花を咲かせました。今回は、一回卒までの初老の人が多くて年寄り味でしたが、その中でも、二回卒の深瀬君夫妻が同伴され新鮮味も出ました。今後は若い後輩諸君にリードして頂けるようお願いいたします。

同窓会と申しますとさまざなな職業の人が参加されます。利害関係のない人間の集合体ですから違和感もなく話し合ひ、また今後の人間関係もでき非常に有益だと感じました。

また西諸県郡という広大な地域に以外と姻戚になる仲間の出合いが多く始めて親戚だったといつて握手する場もありました。

さて、ゴルフの話に戻しますが私のゴルフ歴は十年ですが、年に数回しかコースに出ません。何故かと申しますと「下手で」「高く」「遅くて」「朝早起きのためつい足が遠く」「同期の小西君、先輩の水崎さんに誘われ思い切りました。

今回のコンペは、一先着で西軍の勝利となりました。私は、一九の十四位でした。来年は長野県だそうです。これからは若手の参加と共に両軍選抜大会へは参加できないくらいに権威ある東西対抗戦にしたいものである。

モデルと老朋友の恥

竹之下 勝民(高八回)

暗れ着姿のモデルたちは、日本人だとばかり思っていた「写真展」。全員の区別はありましたが、昨年の記録より、三分近くも悪い。時間上分四秒という不本意な結果でした。外山監督の言う知的走力に欠けた結果かも知れませんが、総合力では昨年を上回るといわれますので、十一月、七日福岡で行われる九州大会、十一月、五日京都で行われる全国大会では昨年以上の活躍を見せてくれることでしょうか。また、オープン参加のB、C、D、Eの各チームは、二位、四位、三位、七位と男子駅伝部の層の厚さがはつきりました。

以上まとまりの無い文となりましたが、今回私の母校通信は終わりと申します。皆さんの今後の活躍をお祈りいたします。

第三回映画鑑賞会開催

黒木和男監督の「TOMORROW」

会報十一号にてお知らせしました黒木映画監督(高一回)の傑作で、今年度那由多・ベトナムの呼び声の高い「明日」の鑑賞会及び試写会を、七月、日(上)有楽町マリオン朝日ホールで開催しました。

会場は、二十名近い桜救会会員出席者を含め満員の盛況でした。

終了後、会場を変えて黒木監督を囲み、夕食をとりながら、鑑賞会を開催、出席者の皆さんからの感動の言葉を受けて、黒木監督も終始笑顔絶やされませんでした。

八月十三日岩波ホールで封切される全国で公開されることになっていいます。

必ずや成功するものと信じます。

「TOMORROW・明日」のメッセージ

那須和子(高六回)

一九四五年八月八日、長崎は今日も暑い。迫り来る運命の「明日」を知らず、人々は忙しく生きています。出陣がある。結婚がある。そして別離がある。無名の人々が慎しく、然し懸命に日常生活を始めるその朝からこの

編集後記

永井 彪(中二回)

新年を迎え、気分も新たに新年号をお届けします。

まず、原稿をお寄せ頂いた方々に感謝しますと共に、広告に御協力頂いた皆様にも厚く御礼申し上げます。紙面は新年挨拶、総会報告、年中行事を中心に編集しました。今後とも幅広く記事を集めたいと思います。日常茶飯事、何でも結構です。会員皆様の積極的な御投稿をお待ちしております。

長い間「母校通信」で御協力頂きました永井彪先生(中二回)が今年で停年を迎えられます。この紙面をもちまして厚く御礼申し上げます。

最後に、今年も編集室一同、使命感に燃えて頑張りたいと思っております。皆様の温かいお力添えの程、お願いいたします。

皆様の御健勝と御多幸をお祈り致します。

編集担当
永井 彪(高四回)
石渡 浩子(中女、上回)



TOMORROW 明日

の認識も深まった事は嬉しい限りである。

「ザ・デイ・ビフォア」私たちは、この日長崎にいつもと変らぬ市民の暮しがあつた事を忘れてはならないと思う。あれは、この世の「最終兵器」であつたとも信じてられる、その日の来る事を心から祈るばかりである。

「中国の娘さん」

あけましておめでとうございます

<p>パブスナック えん Ene 斉藤智恵子(高4回) (旧姓 樋口)</p> <p>〒210 川崎市川崎区東田町3-1 YKビル2階 電話 (044) 245-0888</p>	<p>株式会社 上武 本社 浦和市白鷺七丁目二 電話(0488)526668 有坂久美子(旧姓後藤) (高九回)</p>	<p>株式会社 中脇信雄 官公庁指定店 中脇建設株式会社 代表取締役 中脇信雄 (高四回)</p>	<p>株式会社 西田忠司 代表取締役 西田忠司 (高五回)</p> <p>〒114 東京都大田区東横街五丁目二 電話(03)7451164</p>
--	--	---	---

株式会社 瀨戸口千枝子
(旧姓 佐藤) (高十一回)

〒340 草加市高砂三丁目九
電話(0489)281525

株式会社 メガネコンタクトの御用命は
株式会社 メガネ光学堂
株式会社 お茶の水コンタクト

〒240 横浜市保土ヶ谷区法泉町六九
(045) 351-1953